

# SUKOYAKA LETTER

すこやかレター

創刊号

2022. April  
社内報

新年度  
グループ  
ビジョン

未来のために、  
すこやかグループの新たな一歩。

## news

すこやかグループの新たな指針となる  
パーパス & スローガンを制定しました。

## *next action*

- 各事業の  
今期のアクション
- Pickup! 保険薬局事業

## *topics*

- グループの取り組み
- 人材育成
- SDGs

## *mini column*

- 育もう!  
すこやかマインド

## *more*

- デスクネットにて配信
- 知花店、宇地泊店の紹介
- 新入社員、正社員登用者の紹介

news

すこやかグループの新たな指針となる  
パーパス&スローガンを制定しました。

# Borderless loving

ボーダーレス ラヴィング

人々がこの地球で暮らし続けるために、

世界にはたくさんの解決すべき課題があります。

すこやかグループも、ここ沖縄の地から、

小さな困りごとのひとつひとつに向き合うことで、

より良い未来の実現に貢献したいと考えています。

身近な人の幸せが、やがて世界中の人々の幸せにつながると思うから。

すこやかグループの一人ひとりが持っている慈愛の心を、

分け隔てなく、たくさんのお客さまに届けたい。

生きる活力が地域に溢れ、この島中に満ちることを夢見て。

誰もが幸せに暮らす未来に、愛を。

## グループパーパス

誰もが幸せに暮らす未来に、愛を。

創業以来大切にしてきた慈愛の心を、あらゆる事業を通して、地域・世代・分野などを越えた社会貢献を行い、誰もが幸せに暮らす未来の実現を目指し、届けていくという想いが込められています。

## グループスローガン

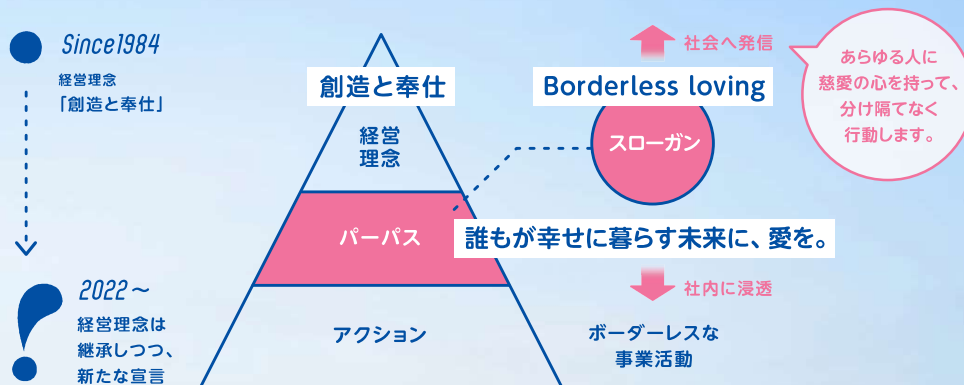
# Borderless loving

ボーダーレス ラヴィング

グループパーパスをひとことに凝縮した言葉です。

## Borderless + loving

- あらゆる領域を越える
  - 分け隔てなく、誰にでも
- 創業から続く慈愛の心を未来に繋ぎ、届ける



## グループパーパス制定への想い

1984年、小さな保険薬局から始まったすこやかグループは、今年で39年が経ちました。事業規模は薬局のみならず、IT事業、介護事業、保育事業、サロン事業を展開し、さらに来年にはホテル事業もスタートします。事業をサポートする本社社員も含め今ではグループ全体で500名を超える仲間の集団となりました。

今回制定した、グループパーパスおよびスローガンは、すこやかグループがこの世界に「なぜ存在するのか」を表現した言葉です。この島の未来がキラキラと輝き、より豊かになるために、一人ひとりの強みを生かせる会社となり、困難を恐れず、領域にとらわれる事なくチャレンジしたい。そして、苦しみや悲しみ、不安を少しでも和らげる存在になるべく、分け隔てない愛で人々の心身に寄り添い、愛のあるコミュニケーションを大切にしていきたいと考えています。私たちが提供できるすべてを通して、「小さな喜び」や、「小さな幸せ」「生きる活力」がこの島に満ちることを信じ、すこやかグループ皆で歩んでいきたいと思います。





新年度グループビジョン

# 未来のために、 すこやかグループの新たな一歩。

自由な発想と行動力で  
垣根を乗り越えて愛を届けよう。

代表取締役 **宮里 敏行**



私たちすこやかグループは『創造と奉仕』の理念のもと、保険薬局をはじめ、介護・保育・リラクゼーション・ITと様々な分野で活動しています。また、その事業領域にとらわれず、地域や企業と連携し、人々の心身へ寄り添い、豊かな未来のために力を尽くしています。

創造とは自己への絶え間ない挑戦により生まれ、奉仕の精神とは人を愛することにより生まれると考えます。常に相手の立場に立って役に立つことは何だろうと考え、そこから生まれるサービスを奉仕の精神で提供することが重要ということです。

さて、4月から新しい期が始まりました。各部署・各事業さまざまな課題に果敢に挑む姿勢に感謝します。今期は、グループの一体感を社会へ発信し、視覚的・直観的にもすこやかグループの世界観を確立していきます。その一歩目として、私たちの強みと情熱、実現したい未来を表現した、グループパーパス及びスローガンを制定しました。

新型コロナウイルスのパンデミックの中、デジタル革命はもとより、様々なかたちで私達の社会生活環境は変化しております。それに加えて、ロシアのウクライナ侵攻により世界経済は混迷の度を増し、原油をはじめとするエネルギーや小麦などの食料の価格上昇は多くの国と地域の人々の暮らしを直撃し、インフレの兆しが見え始めています。

どのような環境になろうとも“創造と奉仕”の理念のもと、心をひとつにし、“Borderless Loving (ボーダーレス・ラヴィング) ”、自由な発想と行動力ですべての垣根を乗り越えて愛を届け、人々に感動を与えられるような仕事をしていきましょう。

**「未来を予測する最善の方法は、それを発明することだ」(アラン・ケイ)と言われるように  
素晴らしいすこやかグループの未来をつくりましょう!**

Since 1984

経営理念  
「創造と奉仕」

2022~  
Future

あらためて、  
「グループ」だから  
できること。

私たちは、様々な事業を通して、  
お客さまの困りごとに向き合い、  
寄り添ってきました。  
「領域にとらわれず、誰かのために  
考働できる」ことが、すこやか  
グループの強みです。  
今期より、「すこやかグループ」と  
いう“総称”を主語にして、様々な  
アクションをしていきます。



グループのアクションをチェック!

## 領域にとらわれない事業活動による社会貢献



**Q** 「パーパス」って一体何?

**A** パーパスとは、企業の「使命」や「存在意義」という意味合いで使われる言葉です。「すこやかグループが、この世界に何のために存在し、事業を展開するのか」を表しています。

**Q** なぜパーパスが必要な?

**A** パーパスを制定する主な理由は2つあります。1つ目は、パーパスという指針により、会社と社員の皆さまが同じ方向を見て、グループ一体となり行動できる組織になるためです。2つ目は、すこやかグループ独自の使命のもと社会貢献していくことで、他社との差別化を行い、お客さまから愛される企業となるためです。

# 各事業の今期のアクションについて 聞きました！

[ 保険薬局事業 ]

## すこやか薬局

約2年間にわたる新型コロナウイルス感染症によるパンデミックは薬局業界にもさまざまな影響と変化をもたらしました。受診抑制による処方せん受付回数は低下し、電話やオンライン診療の普及により、オンライン服薬指導が加速、立地優位性は低下の兆しがあります。そんな中、すこやか薬局ではPCR検査の受託や、無料抗原検査の実施、ワクチン集団接種会場や地域企業の職域接種会場への薬剤師の派遣、自宅療養者への抗コロナウイルス薬等の医薬品の供給等、地域の方々に感染症から守る為、社員一丸となって取り組んできました。

2021年8月から「地域連携薬局」と「専門医療機関連携薬局」の2つの認定が新たにスタートしました。さらに2022年調剤報酬改定は過去最大の改定といわれており、かかりつけ機能の評価、対物業務から対人業務への転換の要素が色濃く反映された改定になりました。

39期はすこやか薬局の未来の始まりです。これまで地域の為、患者さまの為に日々取り組んできたひとつひとつの活動が評価され、さらなる挑戦が始まります。一人ひとりが個人の強みを活かし、自らの役割に最大限に力を尽くすことが未来への鍵です。私たちが提供する的是お薬だけではなく、患者さまに寄り添う言葉や態度、表情、しぐさすべてが私たちの提供できるサービスです。人々の苦しみや悲しみ・不安を取り除き、求められる存在となれるよう目指していきましょう！

### Our Mission

### 職種ごとの私たちの使命

#### 薬剤師

対物から対人へ  
人にしかできない技術に磨きをかけ、  
人々に喜びを与えられる  
コミュニケーション力を高める

#### 薬局事務

正確な調剤報酬請求をする  
プロフェッショナルへ  
薬局の顔として、相手を笑顔にできる  
コミュニケーション力を磨く

#### 管理栄養士

未病の段階での予防医療を  
薬剤師と協働\*による  
質の高い医療を提供

\*協働とは、異なる強みを活かし責任と役割を分担すること

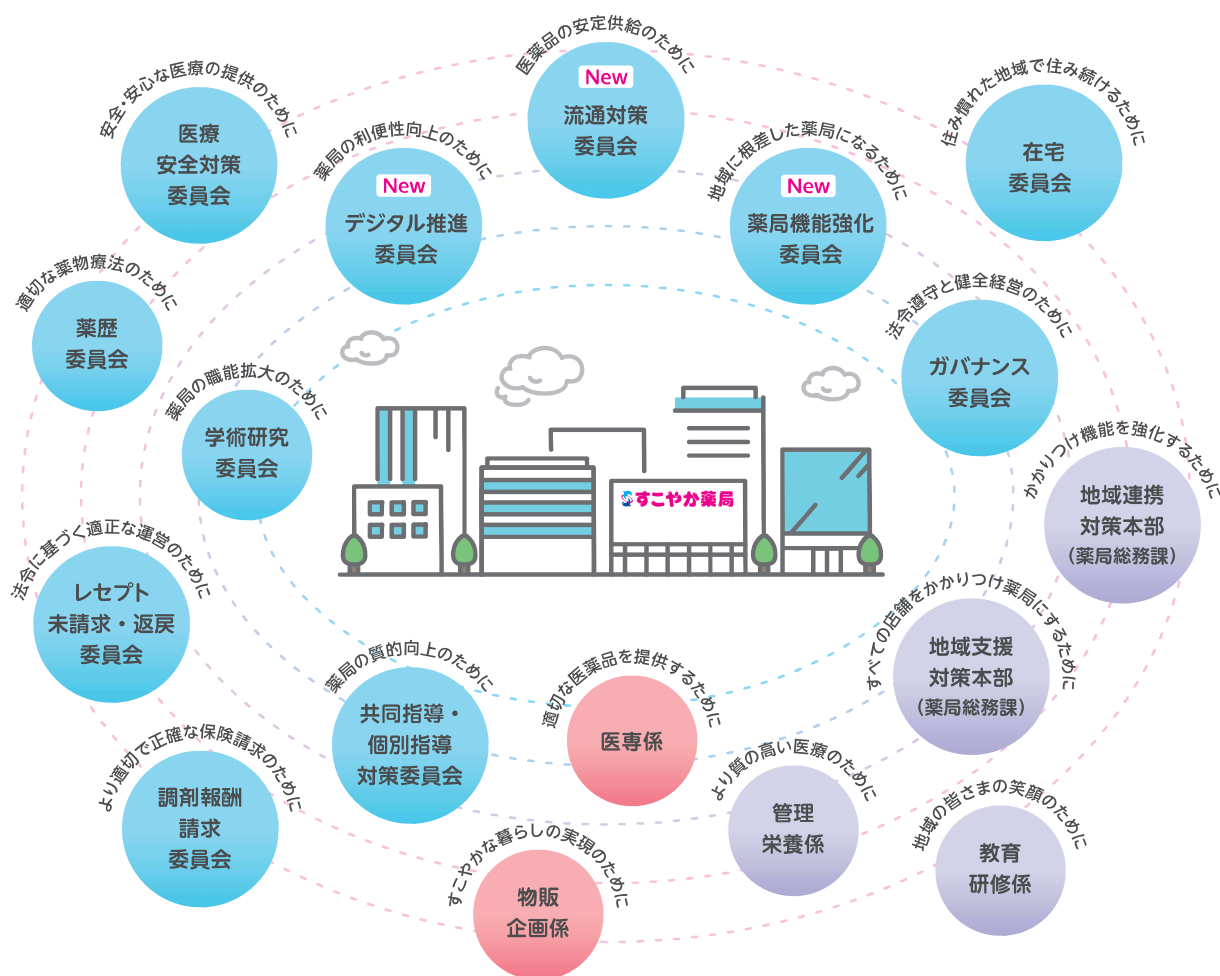
一人ひとりの力を集結し、未来のすこやか薬局を創ろう！



39期は以下の内容を重点的に強化・推進していきます



各委員会・各係が専門的な視点をもって活動し、社員一人ひとりが質の高いサービスを提供できるようサポートしています。



*Pick up!*  
**医療保険課  
 が新設されました!**

39期より、第一医事課と第二医事課を統合して医事課とし、新たに医療保険課を新設しました。医療保険課は、『調剤報酬請求に関する業務』『共同指導・個別指導の指摘事項に関する業務』『未収金・返戻に関する業務』をより正確に行う為、専門性を高め集中的に取り組むことを目的としています。会計部門との連携も強化し、さらに質の高い薬局経営を目指します。

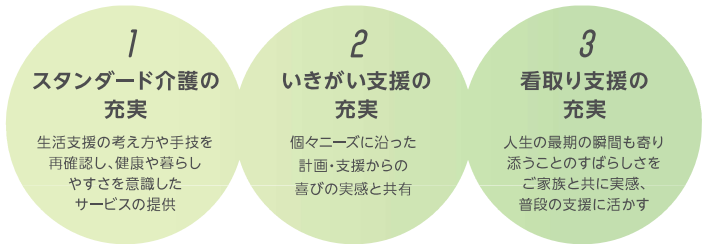
【介護事業】



すこやか未来住宅 ヴィラ北谷は、「くらしを提供する施設」を施設経営理念に、そして、「家族の様なあたたかい手で」を経営方針に掲げています。令和4年度は「最後の一日まで、自分らしく、ひとつでも多くの喜びを感じ、過ごしていただきたい」をスローガンに、サービスの安定・進化を継続して行えるよう右の3つの充実を掲げました。

入居者一人ひとりに寄り添うことを意識し、何気ない希望を実現することで、`充実した生活、`満足感、を提供し、努めていきます。また、社員の一人ひとりの気づきを大切に、入居者とともにさまざまな経験を通し楽しみ、成長できるよう努めます。

最後の一日まで、自分らしく、  
ひとつでも多くの喜びを感じ、  
過ごしていただきたい



【保育事業】



ワクワク・ドキドキ・  
楽しむ保育を

- 「言葉は人をつくる」といわれますが、どんな想いで、どんな言葉を使うか。
- 良い言葉はたくさんの幸せを運んでくれるようです。
- 未来を担う子ども達やその保護者と一緒に働く仲間へ、言葉を大切に、声掛けを行っていきます。

すこやか未来保育園は「ありがとう笑顔でつなぐ子どもの未来」を保育理念に掲げ、子ども達一人ひとりの個性を認め、挑戦する気持ちを大切に、子ども達の成長に寄り添う保育を心掛けています。開園から今年で5年目となり、56名の園児からスタートした園は、今では97名まで受け入れることができるようになりました。今年は、色々なことに興味を持ちワクワク、ドキドキで「楽しむ」をテーマに保育活動を行っていきます。先生達がワクワクできる保育を行うことで子ども達や保護者も楽しい!と思える環境になると信じています。また、コロナ禍で活動自粛を余儀なくされた2年間でしたが、感染症対策を工夫し、保護者や地域との関わり合う活動を広げていきたいと考えております。





## 【介護事業】

笑顔と笑い声が絶えないアワセ第一デイサービスは、陶芸教室、手工芸やレク活動、敬老会等、様々な行事を行い、利用者の皆さまと毎日楽しく過ごしています。現在、利用者登録が79名おり、1日約29名の方に利用していただいております。コロナ禍で利用自粛を余儀なくされる状況ではありますが、その中でも一人ひとりに寄り添い、一緒に過ごす時間を大切にしております。

39期は、様々な社員研修を取り入れ、個人のスキルアップ向上を目指すと共に、利用者が安全・安心に利用してもらえるよう、受け入れ態勢の強化や、環境整備に力を入れていきます。利用者と共に「やってみよう！」にチャレンジし、利用者がデイサービスで過ごす時間を楽しみに、そして満足していただけるよう努めます。

地域の皆さまに必要とされ、地域に貢献できる事業所になれるように「笑顔あふれるデイサービス」を合言葉に社員一丸となって、笑顔で楽しく仕事をしていきます。



笑顔あふれるデイサービス

アワセ第一デイサービス

合言葉は

「笑顔あふれるデイサービス」



## 【サロン事業】



お客さまの「身近な存在」に



ヒーリングフォレストシュロは開業から今年で8年目となりました。現在は社員6名・委託セラピスト6名、脱毛専属セラピスト2名で皆さまをお迎えしています。昨年は初めての試みとして地域交流イベントを開催しました。300名以上の方にご来場いただき、多くの方にシュロを知ってもらう機会となりました。すこやかグループの皆さまからの物品提供や運営サポートも本当にありがとうございました。

39期も地域交流イベントの実施やSNSを活用した情報発信を積極的に行い、お客さまの身近な存在になれるよう活動していきます。また、あらゆるニーズに応えられるサロンを目指し、お客さまのお気に入りの場所になれるよう努めます。マッサージ後にいただくお言葉や、リフレッシュして元気に帰っていく姿が私たちのやる気に繋がっています。今期も、施術スキルの向上に努めながら、真心込めた接客で癒しを届けてまいります。

すこやかグループ社員皆さまのご利用もお待ちしております。

新型コロナウイルス感染症の流行から2年が経過しました。

リモートワーク等、働き方にも変化が現れ、それらはコロナ収束後も定着していくものと思われます。今、我々にできる事は、IT事業を通し家族と自分の健康を守りつつ、変化に対応しながら、生活、仕事を継続していく事です。もちろん事業においても、リスクマネジメント&リスクコントロールをしっかりと行い、時代に合わせた事業継続性の向上を図ります。

また、IT人材の確保が来期26期の課題となります。ここ数年は、業界全体が人材不足となっております。各種求人媒体を活用し、すこやかグループの一員である事も含めた当社の魅力を発信しながら、採用活動に力を入れます。グループ内のIT担当企業として、信頼性の高いサービスが提供できるよう努めて参ります。

ご相談、ご要望等ございましたら、お気軽にご連絡下さい!!

## 【IT事業】



時代の変化に  
合わせた  
IT活用



## 人材育成で 働きがいのある職場へ

株式会社葉正堂は、社員が働きがいを感じ、スキルアップとキャリア形成を行うことができる「人材育成に優れた企業」として、2021年12月24日 沖縄県人材育成企業に認証されました。そこで今回は、人事部 教育研修課の上間課長へ人材育成への想いをインタビューしました。



人事部 教育研修課 上間 美奈子

昨年夏に、社員の皆さまに協力いただいたアンケート結果が評価され認証を得ました。ご協力ありがとうございました。その中でも、『コミュニケーションを通じた相互理解と支援がある』、『相互に学び支援し啓発し合う組織である』という皆さまの声が多くあり、とても嬉しく感じました。

すこやかグループの人材育成は、人事共育理念で謳っているように「共育(共に育つ、育む)」の理念を基に取り組んでいます。社員一人ひとりが「マインド(心)」と「スキル(技能・能力)」双方の成長を通して、自己肯定感を高め、自らの仕事にやりがいを感じ、仲間と共に働くことの喜びを共有し合える組織を目指しています。

2020年より理念研修を開催してきました。

理念研修を通して、創業者である宮里社長や継承する桃原副社長の想いに触れることで、自らの中にある「理念行動」を自覚し、それを共に働く仲間と共有する「協働」の喜びに繋がったと感じています。

現状に満足することなく、これからも社員一人ひとりの強みを活かす人材育成に取り組みます。働きがいを感じ、共に成長できる環境を一緒に創って行きましょう！

# すこやかグループの SDGs

株式会社葉正堂は2020年3月13日に「おきなわSDGsパートナー」企業として登録され、SDGsの普及活動に積極的に取り組んでいます。

## 持続可能な開発目標SDGsとは？

2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。(外務省ホームページより引用)

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## どんなことに取り組んでいるの？

私たちすこやかグループは、住まい、医療、介護、予防、生活支援が一体的に提供され、誰一人取り残さない社会の実現を目指し、さまざまな事業を通してSDGsに取り組んでいます。例えば、地域の方々の心と体の健康を守る為、私たちが日々、一生懸命に取り組むひとつひとつの行動が「3.すべての人に健康と福祉を」に繋がっています。また、IT推進や女性活躍、人材育成を通し働きがいの創出や、ジェンダー平等への取り組み、貧困問題や地域活性の為に街づくりにも積極的に取り組んでいます。

さらに「SDGs委員会」を立ち上げ、私たちが地域社会に対し何ができるのかを追求するとともに、社内研修やSDGs通信を通して、SDGsへの理解を深めてもらう活動をしています。

すこやかの風を世界に届けよう！

すこやかグループが  
企業活動を行う

県民が健康で  
豊かになる

日本が  
元気になる

世界が  
幸せになる

主な取り組みは  
こちらから  
チェック

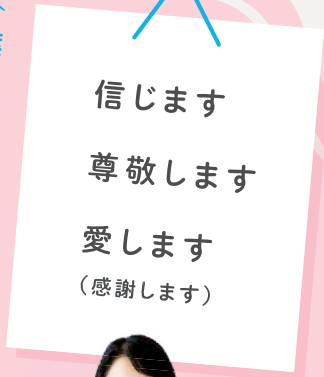




# 育もう!すこやかマインド

## 私の好きな言葉

会社の原点とは  
「個性の掛け算」だと  
思っています。  
足りない所を補い合い、  
尊敬し合い、  
感謝しあえる会社を創りたい。  
そのステップは  
まずは相手信ること。  
その先に尊敬が生まれ  
感謝し合える関係になる  
と私は信じています。



取締役副社長 桃原 早香

@ohana23saya

他にも色々な言葉を紹介したり、  
日々の想いをつぶやいています!  
共にすこやかマインドを育みましょう!

